

様式コード			
2	2	0	0

**取得**

健康保険 被保険者資格取得届

課長	係長	係

令和 年 月 日提出

提出者記入欄	健康保険 事業所記号	
	厚生年金保険 事業所整理記号	
	事業所 所在地	〒 ー
	事業所 名称	
	事業主 氏名	
電話番号	( )	

社会保険労務士記載欄   氏名等

受付印

被保険者 1	① 被保険者 整理番号	② 氏名	フリガナ (氏) (名)	③ 生 年 月 日	5.昭和 7.平成 9.令和	④ 種 別	1.男 2.女
	⑤ 取 得 区 分	1.健保・厚年	⑥ 個人 番号	⑦ 取 得 (該 当) 年 月 日	9. 令和	⑧ 被 扶 養 者	0.無 1.有
	⑨ 報 酬 月 額	㊦ (通貨) 円 ㊧ (現物) 円	㊨ (合計㊦+㊧)	⑩ 備 考	該当する項目を○で囲んでください。 1.二以上事業所勤務者の取得 3.退職後の継続再雇用者の取得 2.短時間労働者の取得 4.その他 ( ) (特定適用事業所等)		
	⑪ 住 所	住民票 ー 住所 ー 居所 ー	住所が空欄の場合は該当する 項目を○で囲んでください。	⑫ 資 格 確 認 書 発 行 の 要 否	<input type="checkbox"/> 発行が必要 ※発行が必要な方は、別途 「資格確認書 交付申請書」 を添付してください。		

被保険者 2	① 被保険者 整理番号	② 氏名	フリガナ (氏) (名)	③ 生 年 月 日	5.昭和 7.平成 9.令和	④ 種 別	1.男 2.女
	⑤ 取 得 区 分	1.健保・厚年	⑥ 個人 番号	⑦ 取 得 (該 当) 年 月 日	9. 令和	⑧ 被 扶 養 者	0.無 1.有
	⑨ 報 酬 月 額	㊦ (通貨) 円 ㊧ (現物) 円	㊨ (合計㊦+㊧)	⑩ 備 考	該当する項目を○で囲んでください。 1.二以上事業所勤務者の取得 3.退職後の継続再雇用者の取得 2.短時間労働者の取得 4.その他 ( ) (特定適用事業所等)		
	⑪ 住 所	住民票 ー 住所 ー 居所 ー	住所が空欄の場合は該当する 項目を○で囲んでください。	⑫ 資 格 確 認 書 発 行 の 要 否	<input type="checkbox"/> 発行が必要 ※発行が必要な方は、別途 「資格確認書 交付申請書」 を添付してください。		

被保険者 3	① 被保険者 整理番号	② 氏名	フリガナ (氏) (名)	③ 生 年 月 日	5.昭和 7.平成 9.令和	④ 種 別	1.男 2.女
	⑤ 取 得 区 分	1.健保・厚年	⑥ 個人 番号	⑦ 取 得 (該 当) 年 月 日	9. 令和	⑧ 被 扶 養 者	0.無 1.有
	⑨ 報 酬 月 額	㊦ (通貨) 円 ㊧ (現物) 円	㊨ (合計㊦+㊧)	⑩ 備 考	該当する項目を○で囲んでください。 1.二以上事業所勤務者の取得 3.退職後の継続再雇用者の取得 2.短時間労働者の取得 4.その他 ( ) (特定適用事業所等)		
	⑪ 住 所	住民票 ー 住所 ー 居所 ー	住所が空欄の場合は該当する 項目を○で囲んでください。	⑫ 資 格 確 認 書 発 行 の 要 否	<input type="checkbox"/> 発行が必要 ※発行が必要な方は、別途 「資格確認書 交付申請書」 を添付してください。		

被保険者 4	① 被保険者 整理番号	② 氏名	フリガナ (氏) (名)	③ 生 年 月 日	5.昭和 7.平成 9.令和	④ 種 別	1.男 2.女
	⑤ 取 得 区 分	1.健保・厚年	⑥ 個人 番号	⑦ 取 得 (該 当) 年 月 日	9. 令和	⑧ 被 扶 養 者	0.無 1.有
	⑨ 報 酬 月 額	㊦ (通貨) 円 ㊧ (現物) 円	㊨ (合計㊦+㊧)	⑩ 備 考	該当する項目を○で囲んでください。 1.二以上事業所勤務者の取得 3.退職後の継続再雇用者の取得 2.短時間労働者の取得 4.その他 ( ) (特定適用事業所等)		
	⑪ 住 所	住民票 ー 住所 ー 居所 ー	住所が空欄の場合は該当する 項目を○で囲んでください。	⑫ 資 格 確 認 書 発 行 の 要 否	<input type="checkbox"/> 発行が必要 ※発行が必要な方は、別途 「資格確認書 交付申請書」 を添付してください。		

## 記入方法

提出者記入欄：事業所記号は下図を参照に記入してください。

健康保険 事業所記号		3	0	6													
厚生年金保険 事業所整理記号			0	1	-	A	B	C	D	事業所 記号	1	2	3	4	5		

- ①被保険者整理番号：被保険者別に追番号をご記入ください。
- ②氏名：氏名は住民票に登録されているものと同じ氏名をご記入ください。フリガナはカタカナで正確にご記入ください。
- ③生年月日：年号は該当する番号を○で囲んでください。生年月日は下図を参照し記入してください。

⑤昭和			年		月		日
7.平成	6	3	0	5	0	3	
9.令和							

④種別：下図を参照し、該当する番号を○で囲んでください。

男子	女子
1	2

- ⑤取得区分：「1.健保」を○で囲んでください。
- ⑥個人番号：本人確認を行ったうえで、必ず個人番号を記入してください。
- ⑦取得(該当)年月日：適用事業所に使用されるに至った日(事実上の使用関係が発生した日)、その使用される事業所が適用事業所となった日等を記入してください。
- ⑧被扶養者：健康保険の被扶養者がある場合は「1.有」、ない場合は「0.無」を○で囲んでください。

「1.有」の場合は『被扶養者(異動)届』の届出が別途必要です。

⑨報酬月額：「㊲(通貨)」は給料・手当等、名称を問わず労働の対償として金銭(通貨)で支払われるすべての合計金額を記入してください。

- ・臨時に支払うものや、3月を超える期間ごとに支払う賞与等は対象となりません。
  - ・退職の場合は、報酬額を7で割って得た額の30倍に相当する金額を記入してください。
  - ・実績によって報酬が変わる場合は、資格取得月の前月1ヵ月間に、同事業所内で同様の業務に携わっている従業員の報酬の平均額を記入してください。
- 「㊳(現物)」は、報酬のうち食事・住宅・被服・定期券等、金銭(通貨)以外で支払われるものについて記入してください。

現物によるものの額は、厚生労働大臣によって定められた額(食事・住宅については都道府県ごとに定められた価格、その他被服等は時価により算定した額)を記入してください。

⑩備考：該当する場合に番号を○で囲んでください。

「2.二以上事業所勤務者の取得」に該当する場合は、資格取得日から10日以内に、被保険者が『被保険者所属選択・二以上事業所勤務届』を提出する必要があります。

「3.短時間労働者の取得(特定適用事業所等)」は、短時間労働者に係る資格取得届を提出する場合に○で囲んでください。

「4.退職後の継続再雇用者の取得」に該当する場合は、この届書とあわせて『被保険者資格喪失届』の提出が必要です。

被保険者が共済組合制度の適用を受ける二以上事業所勤務者であり、健康保険の徴収給付を行わない場合は、「5.その他」を○で囲み、( )内に「他事業所で共済加入」とご記入ください。

⑪住所：住所は必ず住民票住所を正確にご記入ください。住民票住所と居所住所が異なる場合のみ居所欄にも記入ください。なお、日本国内に住民票(個人番号)を有していない等、住民票住所を記入できない場合は、居所等を記入の上、「1.海外在住」「2.短期在留」「3.その他」のいずれか該当する理由を○で囲み、「3.その他」に○をした場合は、その理由をご記入ください。

⑫資格確認書の発行要否：資格確認書の発行は、次の理由に該当する場合に限ります。理由を確認のうえ該当する方法で申請してください。

「資格確認書申請書」は電機健保ホームページ>申請書一覧>No.112「資格確認書交付申請書」よりダウンロードしてください。

◆1~5の理由に該当する場合は「□発行が必要」にチェックを入れたうえで、必ず「資格確認書交付申請書」を添付してください。

1. マイナンバーカードを作っていない方
2. マイナンバーカードを持っているが、健康保険証利用登録を行っていない方
3. マイナ保険証の利用登録解除の申請をした方
4. マイナンバーカードの電子証明書の有効期限が切れている方
5. マイナンバーカードを返納した方

◆6~8理由に該当する場合は「資格確認書発行要否欄」のチェックは不要です。「資格確認書交付申請書」を添付してください。

6. マイナンバーカードを紛失した方
7. マイナンバーカードの更新手続き中の方
8. マイナ保険証による受診には第三者(介助者など)のサポートが必要な方

## 添付書類

・60歳以上の方で退職後の継続再雇用の場合

- ア.就業規則・退職辞令のコピー等退職日が確認できる書類、および継続して再雇用されたことが確認できる雇用契約書のコピー
- イ.上記「ア」の書類が添付できない場合、事業主の証明書(退職日、再雇用日が記載されているもの)等

## お知らせ

・この『被保険者資格取得届』を提出し、資格取得の確認および標準報酬月額が決定されると、『資格取得確認および標準報酬月額決定通知書』が事業所に送付されますので、事業主は通知内容を被保険者に通知してください。